

学校飼育動物のかいかた支援

～ さまざまな相談に応じます ～

(うさぎ編)



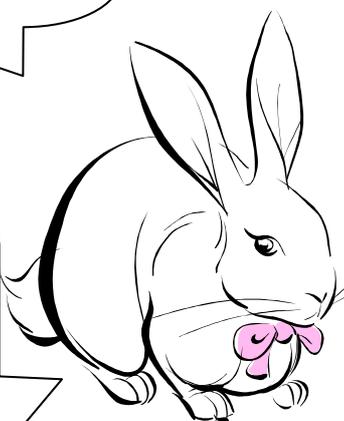
Q1 けんかが多く、
よくケガをして困っています。



Q4 食事は野菜をおもに
あたえていますが
よいでしょうか。



Q2 うさぎの数が増えて
困っています。オスかメス
か教えてください。



Q5 飼育小屋が汚れがち
です。管理はどのように
したらよいでしょうか。



Q3 穴を深く掘ってしまい、
崩れて危ない。
そのままでよいでしょうか。



Q6 健康状態はどうやって
確認したらよいでしょうか。

答え 裏面にあります

長野県動物愛護センター(ハローアニマル)

〒384-0041 長野県小諸市大字菱平字前新田 2725 TEL0267-24-5071 FAX0267-26-3282

【前ページの答】

- Q1の答え・・・縄張り意識の強いうさぎは狭いところではよくケンカをします。家を広くするか、数を減らすなどの工夫が必要です。
- Q2の答え・・・オス、メスを見分けることは専門家でも難しいことです。命の誕生を児童に見せる前に、きちんと計画を立てて、繁殖を考えましょう。
- Q3の答え・・・穴は隠れる場所として作られます。隠れるところが充分でない、小屋に楽しみが少ないなどの理由があるので、それらを満たしてあげてください。その上で、穴を埋めるなどして事故防止をしましょう。
- Q4の答え・・・理想的な食事はラビットフードを主食にして、干草を大量に与え、野菜をおかず程度に与えることです。学校の現状によって、野菜の割合が増えることがあります。できるだけ、乾いた草を与えましょう。
- Q5の答え・・・まず、飼育舎の構造を見直します。使い勝手の悪いところや壊れているところなど。その上で、改善をしながら汚れを全て取り除きます。そうすることで汚れなどが目立ち、清掃・管理がしやすくなります。
- Q6の答え・・・健康状態は日頃の観察がもっとも重要です。少しでも普段と違うと感じたら、注意して観察しましょう。異常が続いたら、できるだけ早く、動物病院に相談しましょう。健康状態は体重の増減、食欲の変化、身体の各器官の汚れ等で分かります。日誌を活用しましょう



「ハローアニマル」は、だれもが犬やねこなどの動物と直接ふれあい親しみながら動物に関することを学ぶことができます。

動物飼育の専門家が小学校や幼稚園・保育園を支援します。

校外学習・遠足の場所また校内学習の場所としてご利用ください。



飼っている動物に関する相談



学校や幼稚園・保育園で飼っている動物の飼い方や健康管理など、さまざまな相談に応じており、飼育委員会や動物を飼う学級・学年などにご利用いただいております。また、この事業は(社)長野県獣医師会と連携をとり、無料で訪問指導を行っております。

《飼育支援以外での事業のご紹介》



『動物とのふれあい教室』



「ハローアニマル」では、動物と身近にふれあえる場と職員によるわかりやすい説明により、楽しみながら学ぶことができます。社会見学といった校外学習・遠足・育成会・PTA研修等の事業にご利用できます。



『動物ふれあい教室』の出前



「ハローアニマル」より、犬・ねこ・うさぎ・モルモットを連れて、出前訪問をしています。直接ふれあうことで、動物への親しみや学びが短時間でも驚くほど深まります。

- ※ 「ハローアニマル」は県営施設であり、個人でも団体でも自由にご利用いただけます。動物に関する相談、指導、ふれあい教室の出前もすべて無料です。お気軽にお問い合わせください。